

深緑の金属光沢を持つ甲虫 オサムシ登場!

5月の連休に、埼玉県飯能市の雑木林の中にある駐車場の隅で、深緑色に輝く甲虫が目に入りました。カナブンやコガネムシかと思って、捕まえてみると、オサムシでした。

●アオオサムシ コウチュウ目 オサムシ科 アオオサムシ

R4,5,4 埼玉県飯能市



体形の特徴や体色から、アオオサムシのようです。体長は3cm前後で、体色は金属光沢のある黒系ですが、見る角度により、緑銅色に見える個体や赤銅色、黄銅色など、色あり、地域性もあるようです。

基本は夜行性で昼間は石や落ち葉の下にいとされていますが、地面を歩き回っている姿を見かけることも多いです。成虫で冬を越して数年の寿命があります。

飛翔用の翅は退化していて持っておらず、カブトムシのように飛ぶことはできないので、地面を歩いて移動をしてエサを探します。



食性はミミズや他の昆虫・幼虫を捕食する肉食系で、顔をアップでみると、強力な顎（あご）を持っているのがわかります。大あごの下にもう一対の小あごがあり、エサにしっかりと噛みつき、柔らかいものは飲み込んだり、体液を吸収したりします。2本の触角とは別にあごの下部に味などを感じたための口ひげが2対4本あります。

●カナブン・コガネムシ・ハナムグリの見分け方は？

現在分類されている動物の種類はおよそ137万、そのうち7割は昆虫といわれています。昆虫には姿が似ていて、慣れないと見分けられないものを多くいます。身近な甲虫で、緑色の金属光沢の昆虫といえば、カナブンですが、似た甲虫にコガネムシやハナムグリがいます。見分け方は以下です。

①カナブン

：体形が四角、羽の付根が**三角形**
上翅を閉じて飛ぶ

②コガネムシ

：体形が丸い、羽の付根が**半楕円**
上翅を広げて飛ぶ、顔が**横長**

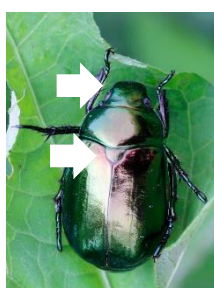
③ハナムグリ

：体形が四角、羽の付根が**三角形**
上翅を閉じて飛ぶ、体に**白斑**がある

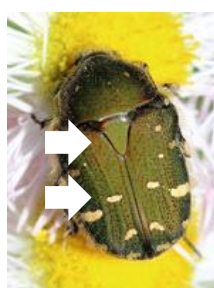
①カナブン



②コガネムシ



③ハナムグリ



画像：昆虫エクスペローラーHPより